

診察室から

こんにちは

ながまつ産婦人科・小児科
(レディースクリニック)

南海本線鳥取ノ荘駅前(阪南市)

TEL 72-3788
<http://www.rinku.zaq.ne.jp/nagamatsu>

永松 晃

よく聞かれる質問にお答えします。

要なことでしょ。

A.Q. 産み分けはできますか?

子操作により、ある程度できるものと考えられています。以前はまともな医療とは思われない部分もありましたが少子化のなかで、もうひとり女(男)の子だつたら欲しいのにと思われるご夫婦もございます。そんな思いに応えたいと思います。

女性は性染色体XXの組み合わせです。卵子はXしかありません。Y精子をもらうか、X精子をもらうかで、男か女が決まります。そうしますと奥さんのほうに薬を飲んでもらう(ピンクゼリーやリンカル等)より、だんなさんの精子をどう選別するかに、カギがあると思われます。

A.Q. 入院中は、母児同室がいいの? 昼間は同室、夜は異室でゆつくりお産の疲れをとられたほうが多いと思います。希望があれば同室も可ですが、お家に帰られたら否応無しに同室なのでしょうか。また、ご主人の育児への協力は、絶対必

要なことでしょう。



A.Q. 3Dエコーで赤ちゃんを見てみたいです。

まるでお風呂に入っているような感じですね。

A.Q. 真上から見た14週の胎児です。

A.Q. よくある悩みのひとつです。母乳が素晴らしいのは議論の余地はありません。また、簡単に妥協すべきではありませんが、努力しても母乳が出ないとき、ミルクも選択肢のひとつと考えられたら如何でしょうか。

不眠や疲れと相まって、母乳、母乳と思い込むことが、育児ノイローゼの原因になっていることがあります。今は、母乳とほとんど同じミルクが作られています。赤ちゃんに対する愛情は、母乳もミルクも同じです。悩みすぎないようにして下さい。